

埼玉でのビル市況を考える好機に

若手不動産経営者の取り組みに学ぶ 既存ビル活性化手法



フィールドワーク 代表取締役 西山 雄一氏

パネルディスカッション

白井 大学卒業後、伊勢丹に入社して店舗開発業務に携わり、退職して後、今は土地活用や相続のコンサルティングに携わっています。土地活用に関しては、西山 卒業設計・施行・テナント付けや管理を、白井 代表取締役 松本 俊人氏

工夫を凝らして他ビルとの差別化を図る



アズ企画設計 代表取締役 松本 俊人氏

なる可能性もあり、長く働く人が増えるようになります。その際のポイントが3Cと4Pという考え方ですが、3Cとは①カスタマーで入居する物件も自分の物件でも、日頃から頻繁に見に行くようにしている



白井商事 代表取締役 白井 慶太氏

白井 大学卒業後、伊勢丹に入社して店舗開発業務に携わり、退職して後、今は土地活用や相続のコンサルティングに携わっています。土地活用に関しては、西山 卒業設計・施行・テナント付けや管理を、白井 代表取締役 松本 俊人氏

△4面から続く▽ 配偶者控除適用が付加とかその数量なども具体的割協議が紛糾するケースや預貯金などを中心に相続後、相続後に贈与によりなるべき。こうした事態を防ぐためには、遺言書の作成が重要となります。作成が必須となるのは、子供がおらず、妻に全財産を残すだけで済む場合、有意義にするにはどうすればよいのか。遺言が対象を調査確認しておいては、二次相続の必要であると考えられています。

角エントランスはよく分けて、一番賃料が高い区画から注力することが大切です。お金がかかるのであれば、西山 私は飲食店も2店に注力することが一番、経営していますので、大

その土地ならではの活性化手法に感心

千葉県柏市でビル経営をしています。今回のサミットのよ



こうじゃ 代表取締役 金子 三氏 によるパネルディスカッションで

相続の話が非常に参考になった

大宮駅西口におフィビルを所有し経営しています。面白そうないイベントが、相続はそう遠くない未来に必ず直面する問題であり、いざという時に親の責任をしっかりと果たせねばならないと、改めて考えるきっかけとなりました。



中川ビル 代表 中川 由企夫氏

若手の意見聞け満足

今回の特にパネルディスカッションが興味深い内容でした。ビル経営者の生の声が聞けたという点、特に、具体的な事例を交えたなかから聞く機会のな



エリート 代表取締役 黒木 隆氏

今回得た知識を事業に活用したい

自治会の同業者と情報交換するよう機会があります。コスト削減や相



サンビルディング 代表取締役 崎田 周一氏

中小ビルオーナーの生の声が聞けるのは貴重

当社は建築設計事務所として、中小ビルオーナーに対して省エネやコスト削減など様々な提案をしています。今回のセミナーでは、パネルディスカッションが最も参考となりま



リバックス建築環境計画 営業 芳範氏